

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

輝北 日ごろの練習の 成果を競う



4月10日、輝北町上百引の輝北運動場で「第22回加瀬田ヶ城旗争奪ゲートボール大会」が開催されました。大会には、大隅半島全域から50チーム280人が参加。参加者は親睦を図りながら、日ごろの練習の成果を競い合いました。結果は次のとおり

- 【優勝】中原チーム（錦江町）
- 【2位】桔梗チーム（鹿屋市）
- 【3位】弓笠Aチーム（志布志市）



全国初、紅茶のペットボトル 販売準備始まる



4月26日、鹿屋農業高校内の面積約50aの茶畑で、同校1年生全員と農業科の2・3年生約260人による茶摘みが行われました。

茶葉は緑茶のペットボトル入り清涼飲料水「青春100%」に使用するもので、お茶の栽培から製造まで高校生が手がけ、一番茶のみを使用した質の高いお茶として昨年は大好評。今年は、6月22日からコンビニエンスストアを中心に販売予定です。

茶摘みに参加した生徒たちは「ハンドメイドで本当においしいお茶です。安心して味わってほしいという思いをこめて製造しました。ぜひ、飲んでください」と話してくれました。

さらに今年は、全国でも初めての試みとして、紅茶のペットボトル入り清涼飲料水「青春100%」も夏以降に販売する予定です。

鹿屋バイパス4車線化 を祝し記念植樹



▼弥生町内会からの参加者

▲王子町内会からの参加者

4月10日、下祓川町の下祓川団地公園と王子町の和田井堰公園で、鹿屋バイパス王子～西祓川間の4車線化を記念して桜の記念植樹が行われました。

これは、鹿屋バイパスの施工業者3社がソメイヨシノ各5本を弥生町内会と王子町内会に寄贈したものです。当日は、各町内会の参加者や関係者などが1本1本大切に植樹しました。

串良 牛肉70kgを無償で提供



4月21日、串良小学校で、黒毛和牛の牛肉の目録贈呈式が行われました。

これは、串良町下小原の畜産関連会社が、子どもたちに郷土の食材を食べて欲しいと、学校給食用に牛肉70kgを提供したものです。当日は、串良地域の小・中学校の給食で1,177食分の牛丼が出され、子どもたちは、とてもおいしいと嬉しそうにほおぼっていました。

串良 ボランティア活動で 汗を流す



3月27日、串良町の柳谷・茂七資材積替場で、土地改良施設ボランティア活動が行われました。

これは、再利用資源を市民や各団体にもっと活用してもらおうと行われたもので、串良地域の建設業者21社や地域住民など約50人が参加。参加者は、場内のコンクリート製品の整理や除草伐採、周辺道路のごみ拾いなどを行い、さわやかな汗を流していました。